

月刊
さわやか

第50号
平成23年6月15日

《発行》
公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-7
0421581-8171

第2回 地域班長会議を開催 定時総会、地域班会議成功に向けて

今年度第2回地域班長会議が6月3日、生活保健センター2階講座室で開催されました。地域班長一同のほか、今井副会長はじめ理事4名、および事務局から安藤事務局長、半田局長代理が出席しました。進行係は事務局の岡主事が務めました。

初めに、所用で出席できなかった北村会長に代わって、今井副会長が挨拶しました。今井氏は、当センターが4月から新しい公益社団法人として発足し、今月22日には新体制最初の定時総会(通算では第62回)を開催すること、そしてこの総会を以て6、7両月、一連の地域班会議が開かれるとのべ、これら行事の成功のため本日の班長会議を実りあるものにしたと強調しました。

次いで安藤事務局長が、総会



第2回地域班長会議で報告する安藤事務局長

議案の一部である平成22年度事業報告と収支計算書について報告しました。半田代理は総会付議事項として、右の事業報告および収支計算書はこれまででは総会決議事項だったが、今回から報告

会員数
平成23年4月30日
1,732名
男性 1,331名
女性 401名
入会者数
4月 28名
(男19名、女9名)
但し、退会者29名

事項となること、新たな決議事項として貸借対照表および正味財産増減計算書が加わることを指摘しました。

この後、各地域班長と今井副会長、安藤局長、半田代理との間で質疑応答が交わされました。

万願寺1班々長に中村氏

班長不在であった万願寺1班でこのほど、新班長に中村恒明氏が選任され、6月3日の地域班長会議で北村会長による委嘱状が今井副会長から手渡されました。なお、日野4班では依然、班長不在のままです。

各班で地域班会議始まる

今年度前期(春)地域班会議は6、7月開催の日程が始まり、まず6月半ばまでに次の6班が終えました。4日〓西平山班、5日〓日野本町班、旭が丘2班、新井・高幡班、12日〓日野2班、東平山班。

第62回定時総会議案 等を決定 第3回理事会

第3回理事会は5月19日開催され、主として第62回定時総会に関連した次の事項を審議決定しました。特別会員の入会、理事の選考、平成22年度事業報告および決算、被表彰者の推薦、定時総会付議事項、避難住民の受け入れ。

このうち、は定時総会外の事項で、詳細については別項で3面に掲載します。

第62回定時総会

日時：平成23年6月22日(水)13:30～
場所：七生公会堂
議題：(1)総会議事運営規則
(2)貸借対照表および正味財産増減計算書の承認
(3)理事4名の選任
議案書、開催通知は別途お届けします。

クリーン作戦地域班別参加者数

ブロック	地域班名	参加人数							
		17	18	19	20	21	22	23	
A	日野本町	15	12	16	20	12	12	20	
	大坂上	13	16	11	11	12	16	6	
	新町	8	8	13	9	9	11	12	
	栄町	16	15	14	10	8	11	16	
	日野台1	12	8	5	8	26	23	13	
B	日野1	18	22	20	21	15	15	9	
	日野2	28	23	17	29	24	21	26	
D	西平山	17	18	19	24	22	27	28	
E	日野台2	6	6	3	4	7	2	4	
	多摩平2	8	9	9	3	7	11	13	
	多摩平3	12	2	3	3	3	3	8	
	旭が丘1	9	16	10	2	7	8	13	
	旭が丘2	9	3	3	5	7	3	3	
	豊田	10	16	14	9	17	14	21	
	東平山	7	16	10	11	12	7	12	
	平山1	12	15	12	11	17	11	15	
	平山2	14	9	10	11	8	6	8	
F	多摩平1	10	9	11	6	10	9	15	
	東豊田	25	18	24	16	20	14	13	
	南が丘・南平台	11	15	8	6	4	3	4	
	南平2	13	22	18	17	12	21	28	
	南平3	21	26	25	27	21	20	29	
G	万願寺1	13	18	18	22	23	14	10	
	万願寺2	8	16	15	15	15	17	18	
	日野4	15	17	13	12	14	15	15	
	神明	11	13	7	7	11	5	17	
	鹿島・南平	10	9	8	5	13	7	9	
	新井・高幡	18	17	19	10	16	14	14	
	高幡台	7	6	15	4	5	7	7	
	程久保	8	14	9	6	11	8	10	
	百草台	13	9	10	8	8	9	15	
H	落川・百草	19	20	23	20	28	28	27	
	三沢	15	20	26	21	24	16	26	
合計		431	463	438	393	448	408	484	

多摩川・浅川クリーン作戦

当センター参加者は

今年 過去最多の484名
[全参加者1471人の33%]

班別最多は南平3班29名
8班から20名以上参加

前号で報じたように、今年のも多摩川・浅川クリーン作戦(4月17日実施)への当センターの参加者は、公益社団法人の発足を祝すかのように、過去最多の484名に達しました。

地域班別の過去7回分の参加者一覧表を、左に掲げました。各班の傾向分析や班員の啓発材料として活用ください。

8班から20名以上が参加しましたが、うち南平3班が29名で最多。過去7回分のトータルでも南

平3班が1位。ちなみに2位は日野2班、3位は落川百草班。他方、9班で参加者が一ケタ。その中には、ずっと3名だったのが今回8名に飛躍したケース(多摩平3班)もあります。

市の発表によると、クリーン作戦の参加者総数は1471名。シルバー人材センターの参加者はその33%。なお、ごみの収集量は、可燃ごみ0.97トン、不燃ごみ2.41トン、粗大ごみ2.02トン、合計5.4トンでした。

理事会二ニュース

第4回理事会 5月30日

審議事項 正会員の入会

報告事項 安全標語応募作品について

「センター」行事日程

6月22日(水) 第62回定時総会 七生公会堂

9月13日(火) 第3回地域班長会議 生活・保健センター

ワンコインレッスン

浴衣着付け教室

当センター「着付け教室」によるワンコインレッスンです。

*日時 6月21日(火)と7月5日(火)、各午後1〜3時

*料金 500円(1回)

*場所 当センター会議室

*申込み問合せ 581-8171 各回先着20名様まで

配分金の支払日

6月20日(月)
7月20日(水)
8月19日(金)
9月20日(火)
10月20日(木)
11月18日(金)
12月20日(火)

第3回理事会関連

東日本大震災・福島原発事故救援で

避難住民の受け入れ、就業の提供

東日本大震災および福島原発事故で被災し、避難している岩手県、宮城県、福島県等の住民に対しては、国と地方公共団体が避難所の提供、教育支援、就職支援等、さまざまな支援活動を行っています。

このような状況下で、避難先の市区町村のシルバー人材センターに対しても、避難されている高齢者の方々から入会できるかどうか等の相談が寄せられています。今後、避難が長期化する場合は、このような相談が増加することもあります。

このため、全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)からの要請として、避難先の各センターは、原則60歳以上の避難住民の方々を、復帰するまでの間、「特別会員」として入会を受け入れ、就業機会の提供をすることが求められています。

当センターにおいても、5月19日の理事会で、特別会員の入会を受け入れ、当面、既存のロケー

ション就業に組み込む形での就業提供を図ることを決定しました。

特別会員2名の入会承認

5月19日の第3回理事会は、当センターの安藤恒美事務局長および日野市健康福祉部の川久保紀子部長の特別会員としての入会を承認しました。

一人がひとつの思いやり

「福祉まつり」に出店

第32回「日野市民ふれあい福祉まつり」が6月5日(日)、日野市中央公園・日野市役所前市民プラザにおいて開催され、多くの来場者で賑わいました。

今年のテーマは「復興支援

一人が一つの思いやり」です。会場には市内の福祉施設や団体がそれぞれ趣向を凝らした活動発表や模擬店を開設し、売上の一部を義援金として寄付したり、場内には募金箱を設け募金活動を行うなど、積極的な復興支援活

ブロック会議始まる

全33地域班をA、F、B、C、D、E、F6ブロックに編成し、その各ブロックの地域班長で構成する今年度のブロック会議は、5月15日(日)のEブロック会議(地域班長で構成)をもって始まりました。

動が展開されていきました。

当センターからは、山野草・手芸・紙漉きの3グループが出店し、多くの市民の方々とのふれあいの中で、シルバー人材センターの存在をアピールしました。



福祉まつりでの当センターのテント

「生き生きカルチャー教室」講師募集(10月開講分) 申込みは6月30日(水)までに担当・沼田へお電話ください。

1 文学・歴史・教養講座

古典、漢詩、小説、短歌、俳句、川柳、歴史など

2 アート講座

水墨画、絵手紙、木版絵、ちぎり絵、写真、生け花、茶道、書道、手芸、パッチワーク、工芸など

3 外国語講座

韓国語、中国語、英語、フランス語、スペイン語など

それってなに?

定時総会

これまで「定期総会」でしたが第62回総会(新体制では第1回)から「定時総会」となります。これは定款の規定に合わせたもの。新定款第14条には「総会は、定時総会として毎年6月に1回開催するほか、必要がある場合に臨時総会を開催する」とあります。総会の議決事項も以前の事業計画の決定・承認は報告事項となり、代わりに正特別会員の除名や貸借対照表、正味財産増減計算書の承認等が加わります。

今年の安全標語 入選作を発表

優秀作 1点

安全は 急がず無理せず
油断せず

横東 正良 (平山2)

佳作 5点

慣れが生む 危険と安全
紙一重

田中富士夫 (西平山)

控え目と 心のゆとりで
安全を

三宅 省三 (程久保)

無茶するな 年は正直
ウソつかない

足立 忠弘 (西平山)

何時間迄も 若いと思つな
知恵と腕

岩佐みどり (西平山)

気を抜くと とたんに迫る
事故の影

金田 春雄 (日野本町)

応募作品は78点

今年の安全標語は「安全就業」と「自転車事故の防止」をテーマに募集し、21名から計78点の応募がありました。入選作は理事会で選考しました。

高齢者向け自転車安全 運転講習会を実施

昨夜の雨がウソのように晴れあがった南平体育館。自転車講習(約1時間)は、6月6日10時からシルバ会員(7名)や地元老人会から17名が参加して始まった。

講師は日野警察署員と日野市職員。資料によると昨年度、都内の自転車事故は全交通人身事故の実に38.8%。これをふまえ講師が強調されたのは「歩道では車道側を走る」「横断歩道では一時停止し、左右と後方確認後発車」。実技での参加者は愛用の自転車に乗り、指導を受けながら真剣に何回もコースを回っていた。この講習会が、悲惨な事故を1件でも少なくすればと願う。



はい、よく後方を確認して！ 2011.6.6

4月に事故1件発生

4月6日午後、植木剪定作業中の会員(男性、67歳)が二連梯子の固定ロープを外した際、バランスを失って背面から落下しました。肋骨骨折で通院。

事故報告は直ちに 事務局へ！

事故報告については、このところ毎号でお願いしていますが、引き続き励行のほどお願いします。

(安全管理委員会)

お元気ですか

大きな社会・経済的変動の中、雇用、景気等が低迷し、当センターにおいても、その事業量(受注量)は減少の兆しが表れており、今年度以降さらにこの傾向は続く予想されます。とくに公共事業で、予算の減額・凍結等の措置が取られています。

こうしたもとで旧事業部会では、いかに事業拡大をはかるかを議論してきました。今の職種以外を模索する上で、社会貢献事業および民間事業との兼ね合い(民間圧迫)等を配慮した事業発掘が前提で、業種の選定には限界がありました。

この結果、当部会では、子育て関連、介護関連、販売関連(アンテナショップ)、家事援助等について議論した結果、このうち「家事援助」事業について、新たにパンフレットを作成し、各地区自治会の応援を借り各家庭へ配布している状況です。当センターにとつては非常に重要な問題で、緊急性もあり、引き続き議論していきたいと思っております。

(三輪信雄)

市実施の特定健診、生き生き健診は必ず受けましょう

問合せ先：市健康課、保険年金課